

## 東京工業大学物質理工学院 応用化学系

### 教授公募

東京工業大学物質理工学院では教授(常勤)を公募する。当該教授は同学院応用化学系を担当する。

**職 名:** 教授

**専門分野:** エネルギー・環境・新素材・情報システムに関わる化学工学関係分野。特に分離精製プロセスに関連した分野が望ましい。

**職務内容:** 専門分野を中心とする総合的な化学工学の研究を推進するとともに、物質理工学院応用化学系、応用化学コース、およびエネルギーコースにおける学士と大学院の化学工学関係分野、特に分離精製プロセスに関する教育と研究を担当する。

**資 格:** 化学工学または関連分野の博士号取得者。学術面で特筆すべき業績を有し、世界的な研究者としての資質・実績を持ち、学部、および大学院教育(英語による講義を含む)を担当できる者。

**給 与:** 本学の職員賃金規則による(月給制)

**任 期:** なし(定年65歳)

**応募期限:** 2017年 12月 15日(金)必着

**採用予定:** 2018年 4月 1日以降のなるべく早い時期

**応募書類:** 表書き(物質理工学院応用化学系教授応募を明記)

以下の書類の印刷物各1部、および、これらすべてをPDF化したファイルを収納したCDを同封して、下記応募先へ簡易書留にて郵送のこと。

- (1) 略歴調書(氏名, 住所, 電話番号, E-mail address, ホームページアドレス, 学歴(高等学校以降), 現職および職名, 職場住所, 職歴, 所属学会, 受賞歴を明記, 写真貼付)
- (2) 業績調書(学位論文(題名, 年, 取得教育機関), 査読付論文, 国内・国外招待講演, 国際会議ブローチング, 総説その他, 著書, 特許等に分類。ページを明記。共著者がいる場合は全著者名を掲載順に記載。h指数(h-index)と被引用数の合計を記載。)
- (3) 主要論文5点の別刷りまたはコピー(被引用数を明記)
- (4) 競争的研究資金, 外部研究資金の獲得状況(代表者・分担者別に記載)
- (5) これまでの研究概要と着任後の研究計画(分野別に記載)
- (6) これまでの教育実績と着任後の教育への抱負
- (7) 応募者について所見を求めることのできる, 当該分野に精通した者4名以上(内, 2名以上は外国人)の氏名, 所属・役職, 連絡先(住所, 電話番号, E-mail address)。

応募書類は選考作業終了後に、選考委員会が責任を持って廃棄処理する。

選抜された候補者に関しインタビューを予定している。その際の旅費は自己負担となります。

**応募方法・連絡先等:** 応募書類は、封筒に「物質理工学院応用化学系 教授応募」と明記の上、〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1 S1-7 東京工業大学物質理工学院応用化学系 事務室 教授選考委員会(事務担当 高井 秀之)宛て送付して下さい。

電子メールによる問い合わせは、committee\_prof@chemeng.titech.ac.jp 迄お願いします。

東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるために、全ての研究分野において外国人や女性の参画に対する均等な機会を確保します。

スタートアップのための資金について学内支援制度があり、その制度を利用できる可能性があります。